

多数アンカー式補強土壁工法の技術講習会を実施！

【国道交通省 中国地方整備局（その1）】

平成 25 年 8 月 20 日に、国）中国地方整備局 松江国道事務所において、多数アンカー式補強土壁協会主催による技術講習会を開催させていただきました。

多数アンカー式補強土壁工法は、昭和 48 年に「盛土安定増大工法」として旧建設省にて考案され、昭和 58 年には旧建設省山口工事事務所の道路改良工事にて初めて採用され、平成 6 年に「多数アンカー式補強土壁の設計・施工マニュアル」が土木研究センターから発刊され、現在では「同第 3 版」に至っております。

今回の技術講習会では、多数アンカー式補強土壁工法の概要および特徴を中心に、特に盛土材の適用範囲の広さや新材材による経済性の向上、ならびに施工性の向上等について、詳しく説明させていただきました。

「道路土工指針—擁壁工指針—」（日本道路協会）も改定され、多数アンカー式補強土壁工法も同指針に準拠することも可能であり、今後、更なる中国地区での採用に期待したい。

以上

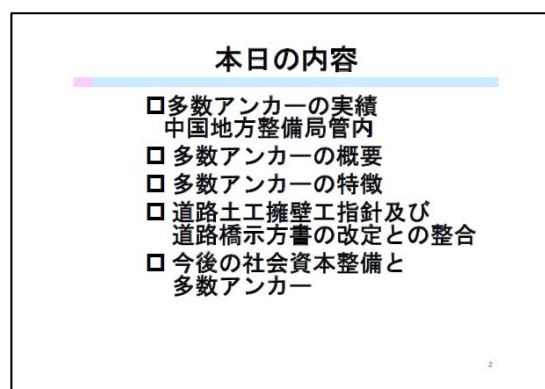


写真 講習会開催状況

多数アンカー式補強土壁工法の技術講習会を実施！

【国道交通省 中国地方整備局（その2）】

多数アンカー式補強土壁協会主催にて、国）中国地方整備局 山口河川国道事務所および福山河川国道事務所にて、技術講習会を開催させて頂きました。

山口河川国道事務所は平成 25 年 10 月 10 日に、福山河川国道事務所は同年 10 月 22 日にそれぞれ開催し、工法概要から設計手法、そして施工実績など中心に説明致しました。

多数アンカー式補強土壁工法は、昭和 48 年に「盛土安定増大工法」として旧建設省にて考案された工法です。国内で初めてご採用頂いたのも、この中国地方整備局（昭和 58 年旧建設省山口工事事務所）で、それ以来、今日まで 6,600 件もの施工実績を有した工法へと成長して参りました。

今回の技術講習会でも、多数アンカー式補強土壁工法の概要および特徴を中心に、特に盛土材の適用範囲の広さや新材材による経済性の向上、ならびに施工性の優位性について、ご説明させて頂きました。

「道路土工指針—擁壁工指針—」（日本道路協会）も改定となり、多数アンカー式補強土壁工法も同指針に準拠することもでき、今後も信頼性の高い工法を目指したい。

以上



写真 講習会開催状況